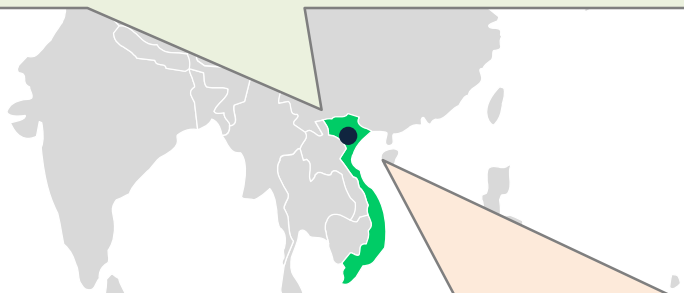


ベトナム社会主義共和国ハノイ市-福岡県に関する 都市間連携

福岡県とハノイ市は、2008年より友好提携を開始し、2010年からは両都市の環境協力協定の下、環境担当行政官の招へい研修や環境教育セミナーなど様々な活動を実施してきた。本都市間連携では、現地ワークショップ(オンライン)の開催、現地調査の実施、関係者との協議を通じて、ハノイ市の環境課題の解決に向けた①**脱炭素推進に係る人材育成や情報共有**、②**本邦企業の脱炭素技術の導入検討**を支援した。

ベトナム国ハノイ市の気候変動対策

ハノイ市の脱炭素に向けて、「気候変動実行計画(CCAP)」の策定を進めている。「グリーン成長戦略(GGS)」に基づき、温室効果ガス排出量の削減、環境配慮型の製品・建設の推進、ライフスタイルの改善、持続可能な消費等に積極的に取り組んでいる。

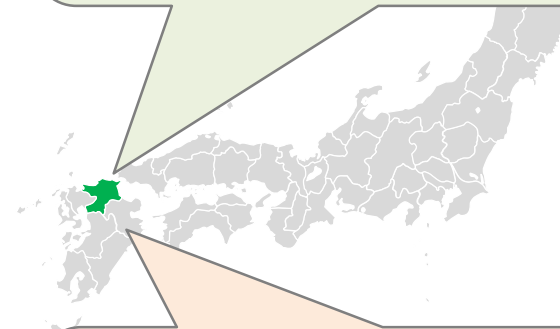


ベトナム国ハノイ市のSDGsの取組

ハノイ市の持続可能な開発に向けた行動計画(2017年)に基づき、2030年までのSDGsの達成目標に向けて、持続可能なエネルギーの確保、天然資源の保護、気候変動への適応等を目指している。

福岡県の気候変動対策

「福岡県地球温暖化対策実行計画(2017年3月)」を基に、**省エネルギーや再生可能エネルギー導入、水素エネルギー利活用などを進める緩和策及び適応策を推進**してきた。

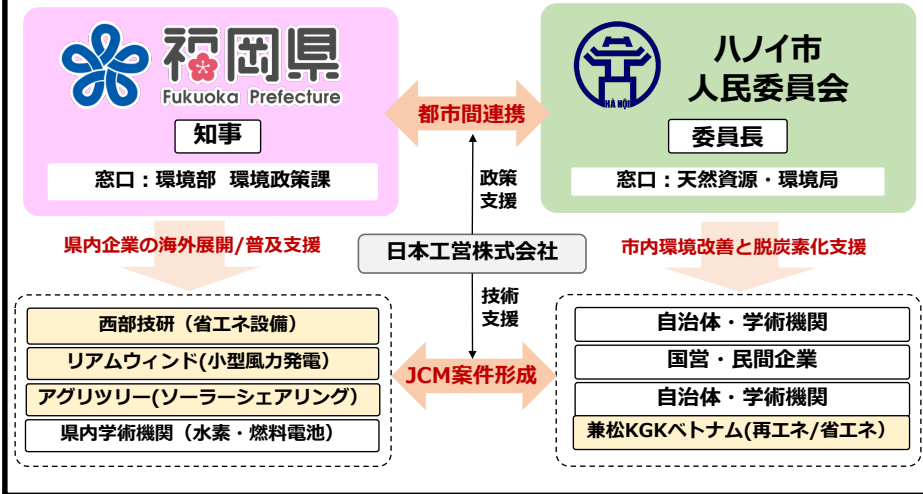


福岡県のSDGsの取組

「環境総合ビジョン/第4次環境総合基本計画(2018年3月)」の策定や「SDGs取組事例集(2021年6月)」を通じて、**県民・民間事業者・行政のSDGsの取組を積極的に支援**している。

ベトナム社会主義共和国ハノイ市-福岡県に関する 都市間連携

【体制図】



【事業活動・成果】

<自治体レベル>

- ・オンライン都市間連携協議の実施：3回
- ・現地ワークショップ(オンライン)の開催：2回

<民間企業及び大学の活動>

- ・現地調査の実施（政策レビュー、現地企業との面談、ハノイ市内の工場・ビルに関する情報収集など）
- ・ベトナムJCMセミナーでの脱炭素技術紹介
- ・現地ワークショップ(オンライン)での脱炭素技術紹介
- ・ベトナム語発表コンテンツ、動画マテリアルの作成
- ・風況シミュレーションの実施

・成果：

- ①福岡県による環境技術の情報共有
 - ・廃棄PVパネルの回収システム
 - ・野焼き対策（農業由来のバイオマスの活用）
 - ・日本のゴミ分別回収の制度と取組事例
- ②JCM適用技術の提案
 - ・営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）
 - ・高効率小型風力発電（レンズ風車）
 - ・ビル省エネ設備（全熱交換器）
 - ・燃料転換技術（工場向けVOC濃縮装置）
 - ・バイオマス由来の水素活用技術(燃料電池)
- ③コ・イノベーション事業の案件形成（候補1件）

【写真】 現地ワークショップ開催（オンライン）

